

地域をあげて文化財を守ろう

## 第52回 文化財防火デー



▲点検を行う消防署員（絲原家）

横田コミュニティセンターの子どもきらめき学習室で一月二十九日、選書会が行われました。

選書会は、学習室に新しく入れる本を選ぶため、子供や保護者などに並べられた本の中から自分が好きな本を選び、しおりを挟んでもらい、その数が多いものから順に購入していきます。

童書などの紹介を行つてゐる絵本屋サークルの協力により、楽しい読み聞かせや紙芝居、講演など多彩な催

## みんなで本を選んじゃおきらめき選書会

## スキー大会 三井野原で

三井野原スキー場において一月二十二日、第三十九回陰陽三井野原スキー大会、仁多郡スキー選手権大会、第三十六回仁多郡中学校スキー大会が開催されました。

今年は例年にないたくさんの雪に恵まれ絶好のコンディションのなか行われました。優勝者は次のとおりです。



▲読書の大切さについて説明を受ける参加者

一月二十六日の「文化財防火デー」に合わせて、二十六、二十七日の両日、県下一緒に文化財防火指導が実施されました。

「文化財防火デー」は、法

隆寺金色堂の壁画が火災で焼失したことを契機に、貴重な文化財を火災、震災などから守り、また地域住民の文化財愛護思想の高揚を図ろうと昭和三十年に制定されました。

この日は町内においても、貴重な文化財を保管する絲原記念館、横田八幡宮、伊賀多氣神社、蔭涼寺、国的重要文

化財に指定されている櫻井家の住宅などを雲南消防署員、町の職員がパトロールし、防火施設、機器の点検や文化財の保管状況などを確認しました。

雲南消防署の担当者からは「文化財の火災予防には、いざというときのために日ごろからの訓練、確認が必要。また、地域全体での協力も不可欠」と強調されました。

また、十八日には絲原家において文化財火災想定訓練も行われ、ポンプ隊による放水消火訓練も行われました。

当日は多くの方が足を運び、お気に入りの本を選んでいました。またこの日は、絵本や児

童がより本に親しみ、学習室の機能を広く知つてもらおうと企画されています。

来場者はあらためて本の大しさ、面白さを認識していました。

◆中学男子クロスカントリー 伊藤 大伸（仁多中学校）	◆少年男子スラローム 黒川 篤史（横田高校）	◆中学女子スラローム 堀江真衣子（横田中学校）
◆一般男子スラローム 永田 浩史（大社SC）	◆	◆
◆中学女子クロスカントリー 藤原 知穂（横田中学校）	◆	◆
◆	◆	◆